

ラオス人民民主共和国

(Lao People's Democratic Republic)

I 概要

- | | | | |
|---------|---------------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. 人口 | 約 649 万人 (2015 年, ラオス統計局) | 5. 1 人当たり国内総生産 (GDP) | 1,725 ドル (2014 年, ラオス統計局) |
| 2. 面積 | 24 万平方キロメートル | 6. 首都 | ビエンチャン |
| 3. 政治体制 | 人民民主共和制 | 7. 通貨単位 | キープ |
| 4. 言語 | ラオス語 | | |

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/laos/data.html>) (更新日: 2016 年 4 月 27 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2014 年	30%	30%	31%
初等教育	〃	116%	119%	113%
中等教育	〃	57%	60%	55%
高等教育	〃	17%	18%	17%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

中央には、教育スポーツ省が置かれ、初等中等教育や高等教育、職業教育、生涯学習など、教育全般に係る政策の枠組みや制度設計、戦略プラン、教育開発プロジェクトの研究・開発などを行う。

地方には、県教育局や郡教育事務所が置かれている。各県に置かれる県教育局は、県内の中等教育や職業技術教育に関する指導・監督を行う。各郡に置かれる郡教育事務所は、当該地域の幼稚園や初等学校の指導・監督を行うほか、地域の生涯学習についても支援を行う。

IV 学校体系

(学年暦：9月～翌年6月)

1. 就学前教育

就学前教育は、3～5歳児を対象に、幼稚園で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～11歳の5年である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で5年間、初等学校で行われる。初等学校の修了者には、初等教育修了証が付与される。

4. 中等教育

前期中等教育は、4年間、下級中等学校で行われる。下級中等学校の修了者には、前期中等教育修了証が付与される。後期中等教育は、3年間、上級中等学校で行われる。上級中等学校の修了者には後期中等教育修了証が付与される。

そのほか、初等学校や下級中等学校の修了者を対象とする3～4年制の職業学校がある。職業学校の修了者のうち、前期中等教育修了証取得者を対象とする課程の修了者には、職業教育修了証が付与される。

5. 高等教育

高等教育は、大学や教員養成カレッジで行われる。そのほか、職業教育を行う技術学校がある。入学資格は、後期中等教育修了証の取得者に認められ、修了証取得時の成績によって授業料負担や選抜試験の有無が決定する。技術学校の場合は、職業教育修了証の取得者にも入学資格が認められる。

大学には、2～3年の準学士課程、分野により4～7年の学士課程が置かれ、修了者にはそれぞれ準学士、学士が授与される。また、学士取得者対象の1.5～2年の修士課程、修士取得者対象の3年以上の博士課程が置かれ、それぞれ修士、博士を授与する。

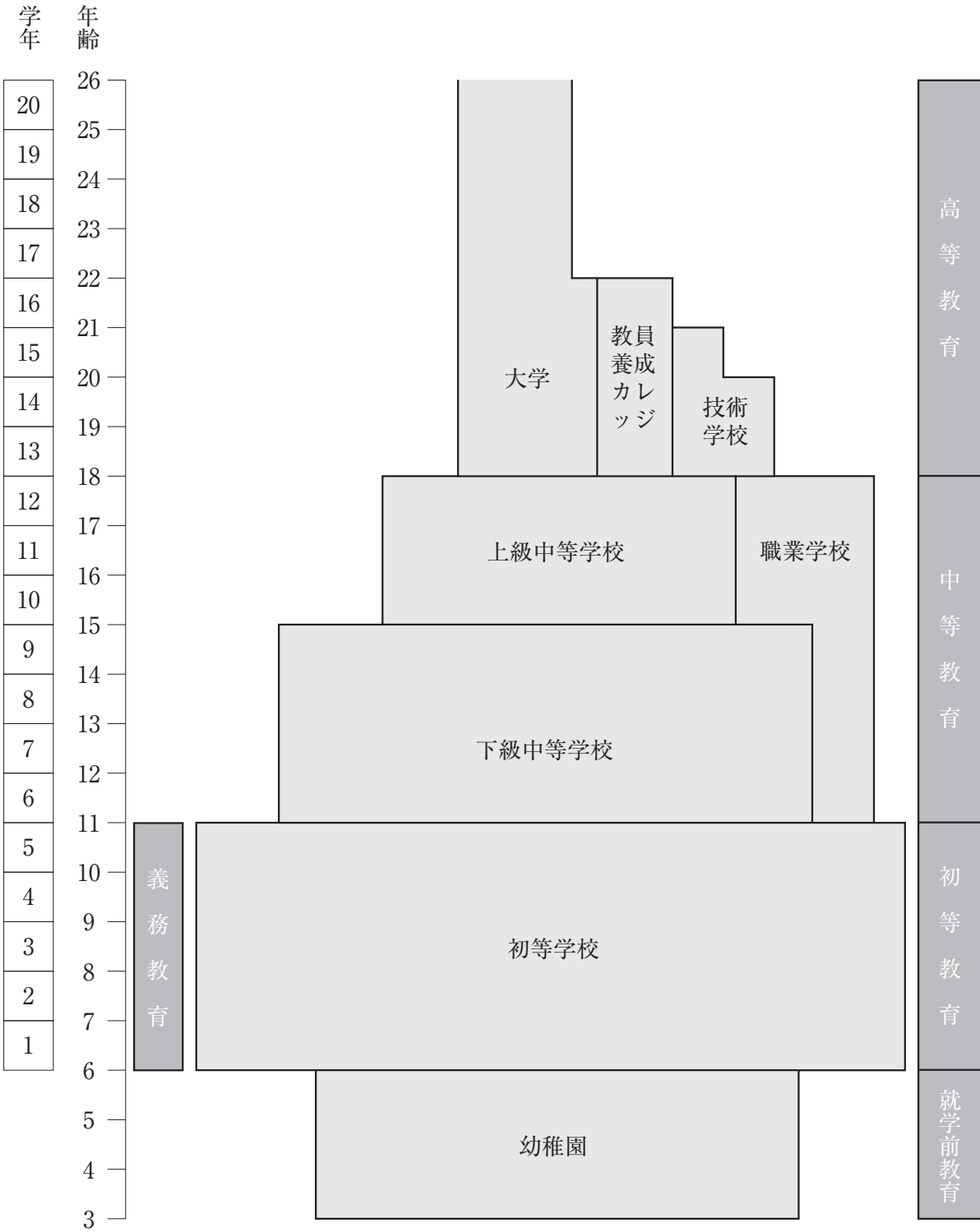
教員養成カレッジには、2年の初等学校教員（就学前を含む）養成課程と、3～5年の中等学校教員養成課程が置かれ、修了者にはそれぞれの教員資格が付与される。

技術学校には2～3年の課程が置かれており、修了者には技術ディプロマあるいは上級技術ディプロマが付与される。職業教育修了証取得者は1～2年の履修で技術ディプロマの取得が、さらに技術ディプロマ取得者は1～2年の履修で上級技術ディプロマの取得がそれぞれ可能である。

《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/CEP/Asia-Pacific/Laos/Pages/default.aspx>) (2016年7月6日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

